

◆教育目標 深く考え 心豊かに 実践する生徒

◆重点目標（目指す生徒像）「これからの社会をよりよく生きぬく生徒」

そのために・・・

○自ら課題を設定し、課題解決に向けて、主体的に行動する。

→**主体的・対話的で深い学び、自己実現**

○自他の違いを認め合い、他を尊重しつつかかわり合い、合意形成する。

→**互いに認め合い、助け合い、期待を掛けあい、高め合う温かい支持的風土の形成**

○社会の変化に対応し、柔軟な発想と豊かな表現で未来を構想する。

→**想像力と人間力の向上**

○世界的視野で考え、地域での活動を通して、地域貢献や社会貢献をする。

→**地域を知り、地域を誇れる子どもの育成**

◆R6 学校経営の基本方針

○シン1 UP プロジェクト ～南浜の常識のレベルをあげる～

「時を守り、場を清め、礼を正す」森信三先生（職場再建の三原則）・

→**相手がいる、人を尊重すること。**

清掃すべきことに気付く、人のために尽くすこと。

挨拶をする、人と良好な関係をつくること。

○3C なりたい自分をクリエイト・日々の生活でチャレンジ・豊かな人生にチェンジ

→**Well-being=自分なりの「幸せ論」の構築、キャリア形成の視点**

○夢・未来・南浜プロジェクト Think Globally,Act locally,Glocal School for SDGs

総合的な学習（持続可能な南浜の未来を創造し、地域と共に学び、地域と共に育つ）

→**アイデンティティの形成。地域で存在を認められている自分。キャリア形成。**

○それぞれの特性を生かしつつ、個性を認め合い、一人一人が輝く全員主役の学校

→**「自己存在感」「共感的人間関係」「自己決定」「安全・安心な風土」**

○より細かく的確に生徒を見取り、チームと組織で対応する、学年チーム担当制。

全員担任制、学年内で一定期間ごとに担任を交代、情報集約方法の開発と研究

学年を超えた担任交流の企画・検討、実施後の検証（試行）

→**多様な指導・助言を受ける機会の増加。生徒のよさを複数の目で伸ばすために。**

◇教育目標「深く考え 心豊かに 実践する生徒」× ◆海鷹祭、松風祭



「学びの足跡と心身の成長を発揮する場」

深慮（深い考え） **鷹揚**（心の広い・温厚な） 主義・理論 **実際に自分で** 行うこと

千尋の海

広く寛大な心

勉強すること△

浅瀬から深海へ

人・集団・社会との関わり

経験を生かし学びを構築すること○

【重点目標との関連】

◆シン1UPプロジェクト R6年度ミッション&タスク

1 主体的・対話的で深い学び

→振り返り（リフレクション）に関する研究、実施方法の見直し+課題設定の工夫

2 自律性と社会性

→連続的・計画的プロアクティブ（応用行動分析＝PBIS）

→自己指導能力（生徒指導提要4観点で“自分に適切な行動”→相手に適切な行動へ）

3 共生教育・UDL

→情報共有と共通理解の上での「的確な合理的配慮」→多様な個別最適

4 健康・体力の向上・基本的生活習慣の確立

→三点固定と基本的生活習慣の改善

5 地域連携～夢・未来・南浜プロジェクト～

→連携して地域に貢献できる生徒 → 生徒は家族と共に「地域」で生きていく

6 学年チーム担当性

→多様な教員（大人）との関わり、人格の形成のためのプロセス

7 検討事項

・地域クラブ活動

・業務のDX化

・地域の方々の教育活動等への参画